

シルバーだより春季号

—第104号—



発行日 令和7年4月発行
発行所 (公社) 宇治市シルバー人材センター

〒611-0021 宇治市宇治東内36-5
TEL (0774) 20-1734
FAX (0774) 20-0580

第4回理事会を開催しました

～ 令和7年度事業計画・収支予算などが承認されました ～

令和6年度第4回理事会が3月14日（金）に開かれました。

理事会では、令和6年度補正予算（第2号）や令和7年度の事業計画及び収支予算などの8議案と、1月までの事業実績や収支見込みなどの報告事項について審議し、全議案とも承認されました。

令和7年1月末の請負等受託事業の契約額は、約2億227万円で、対前年同月比で約383万円の増となっています。派遣事業の契約額は、約3,962万円で、対前年同月比で約114万円の増となっています。

令和6年度のシルバー全体の決算見込みについて、収入では、当初予算と比較すると受託事業収入で約1,810万円の減を見込む一方、支出では、経費の節減などに努めた結果、当初予算と比較して約2,020万円の減を見込んでいます。その結果、収支差引では、約210万円の黒字決算となり、資産取得資金を積み立て、センターの課題である事務所建替えに向けて取り組むこととしています。

令和7年度の事業計画や収支予算は、来る6月12日に開催予定の定時総会で報告しますが、事業運営は引き続き厳しい状況が続くものと予測しています。

センターの健全経営の確立のため、就業機会の拡大と安全就業に向け、役員はじめ職員、そして会員の皆様一人ひとりの協力を得ながら安定的な事業運営に努めることとしています。

承認された令和7年度事業計画と収支予算の概要は次のとおりです。

— 令和7年度事業計画（概要） —



I 公益目的事業

1. 就業開拓と普及啓発

- ①介護・医療など新たな分野やホワイトカラー向け職種の就業開拓
- ②発注者から信頼・信用を得られるような親切・丁寧な仕事③継続受注先を主とした定期訪問 ④女性会員の就業拡大に向けたワーキングの実施 ⑤未就業会員の就業相談の実施 ⑥各業務の見積もり基準等の改定と業務マニュアル化の促進⑦受注から履行までのスピードなど受注の適正管理

2. 会員確保

- ①市政だよりにより定期的に会員募集記事を掲載 ②市・連合会などのイベントと連携した会員募集 ③入会説明会の充実 ④入会説明会の参加者及び入会後のアフターフォロー ⑤技能群（植木等）、一般作業群（除草等）会員の確保・育成 ⑥女性会員の拡大

3. 安全就業

- ①飛び石等による事故防止のためのカルマー草刈り機の導入推進 ②賠償責任事故の根絶に向けた意識啓発の検討 ③就業提供時の安全就業の意識啓発
- ④健康診断の受診奨励

4. 技能講習会等

- ①植木剪定講習会など技能職の後継者育成 ②パソコン講習会等の実施
- ③情報伝達システム導入のためのスマートフォン操作研修の実施

5. 財政基盤の確立と強化

- ①未収金ゼロに向けた取り組み ②フリーランス新法の趣旨を踏まえた契約方法変更の検討 ③事務費率見直し検討 ④事務所の老朽化と駐車場問題への対応

6. 事務局体制の充実と強化

- ①事務局体制の充実と強化 ②各種研修会への参加 ③デジタル技術を活用した業務の省力化と会員への情報提供

II その他の事業

1. 助長機能の強化

- ① 設立40周年記念式典の実施
- ② サークルの活動に対する助成
- ③ 「シルバーだより」の充実
- ④ 人権研修の実施 ほか



— 令和7年度収支予算（概要） —

収 入

単 位：千 円

	7 年度	6 年度	差 引
受託事業	256,300	252,800	3,500
派遣事業	6,800	6,450	350
補 助 金	23,386	22,938	448
そ の 他	2,214	2,112	102
合 計	288,700	284,300	4,400

支 出

単 位：千 円

	7 年度	6 年度	差 引
事業費	288,305	282,283	6,022
管理費	3,095	2,017	1,078
合 計	291,400	284,300	7,100

会員募集にご協力ください

会員数の拡大は、センターの活動を支える大きな柱です。

減少傾向にあったセンターの会員数は、コロナ感染症による規制が緩和された令和5年度から増加に転じ、今年度末の会員数はコロナ禍前の令和元年度の会員数を上回る見込みです。

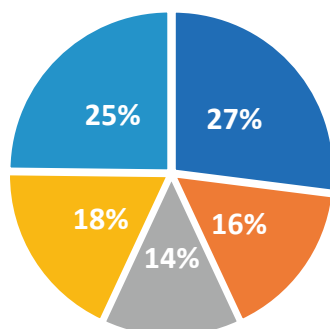
会員数の推移

(単位：人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 2月末現在
会員数	569	543	540	536	563	575
男	434	416	405	401	420	415
女	135	127	135	135	143	160
説明会参加者	163	120	117	120	136	134

入会説明会の参加者アンケート

Q.シルバー人材センターや、説明会を何でお知りになりましたか。（複数回答可）



- 当センター登録会員から
- チラシ・ポスター
- ホームページ
- 市役所・ハローワーク
- その他

入会説明会の参加者アンケートによると、「シルバーを何で知りましたか」という問いに、「登録会員から聞いた」と答えた方が最も多くなっています。会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。引き続き、ご近所や宇治市内在住のお知り合いの方に、入会のお声かけをいただくなどご協力をお願いします。

◇入会資格

- 市内に居住している60歳以上の人
- 就業を通じて生きがいの充実や社会参加を希望する方

◇入会説明会

原則として毎月の第1月曜日と第3月曜日午後1時30分からセンターで開催します。

40周年記念式典を開催します

当センターは、昭和60（1985）年7月に設立され、今年で40周年を迎えます。

これまでの40年間で培った経験を活かし、50周年に向けて一層の飛躍を目指すため「設立40周年記念式典」を10月26日（日）に開催する予定です。

記念式典では、永年センターの発展にご貢献いただいた会員の表彰のほか、現在の社会状況に関する講演会、4つのサークルの活動発表展示などを企画しています。

サークル展示のほか、会員の皆様が趣味を活かして制作された作品（写真、工芸品、手芸品など）の展示を予定しています。この機会に力作の展示を希望される方の出品をお待ちしています。展示場所の関係で先着順に受け付けます。詳しくは事務局までお問い合わせください。会員の皆様のご協力をお願いします。



親睦旅行に参加しました

去る2月5日（水）に山城地域のセンター合同親睦旅行が実施されました。今年の合同親睦旅行は、8センター、69人が参加し、うち宇治市からは9人の会員が参加しました。当日は最強寒波が襲来し雪のちらつく天候でしたが、ほかのセンターの会員とも交流しながら、神戸のまちをめぐる有意義な1日でした。

JR宇治駅からバスに乗り、神戸市の「人と防災未来センター」を見学し、再現された阪神淡路大震災当時の様子に改めて防災の大切さを認識しました。昼食は本場の中国料理に舌鼓を打ち、その後、遊覧船に乗り神戸ベイクルーズを楽しみました。

最後に灘の白鶴酒造資料館を見学しお土産を買って帰路につきました。



ポートタワーをバックに宇治市
から参加の皆さんで記念撮影

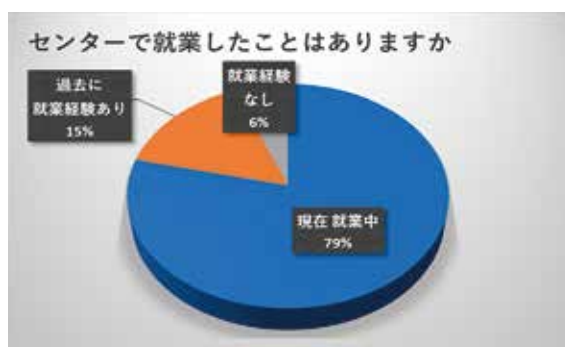


ほかのセンターの参加者といっしょに
中国料理を堪能しました

女性会員アンケートの集計結果を報告します

昨年10月に女性会員を対象にしたアンケート調査の主な結果を報告します。

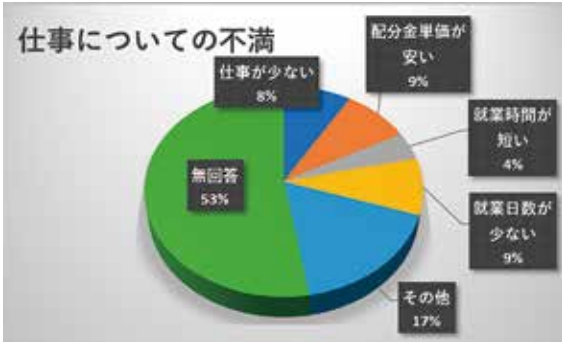
アンケート対象者は8月末の女性会員144名で、うち85名から回答をいただき回答率は59%となりました。ご協力をいただいた会員の皆様にお礼申し上げます。



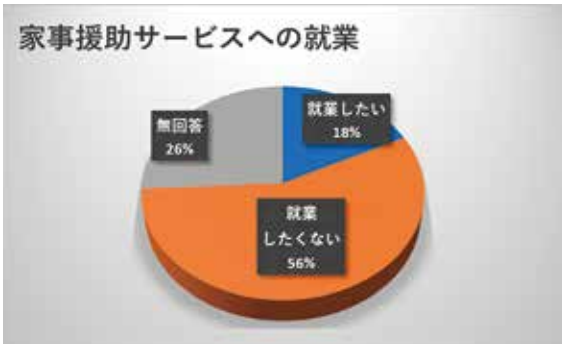
就業経験は79%の人が現在就業中で、過去に就業経験がある会員を含め94%が就業経験者でした。就業経験のない会員は、入会直後の会員を中心に6%でした。



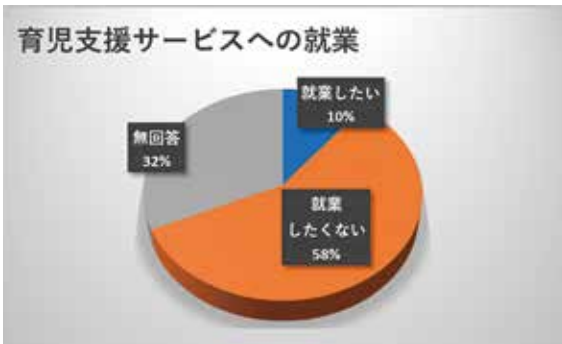
現在の収入に満足しているかの問いに対して不満・やや不満が16%となっていますが、理由を尋ねたところ、金額自体の不満は少なく仕事量やシフトとのバランスなどに対する不満があることがわかりました。



仕事についての不満としては、仕事が少ない、時間が短い、日数が少ないなど、十分な仕事量が確保できていないことが不満の要因として挙げられています。



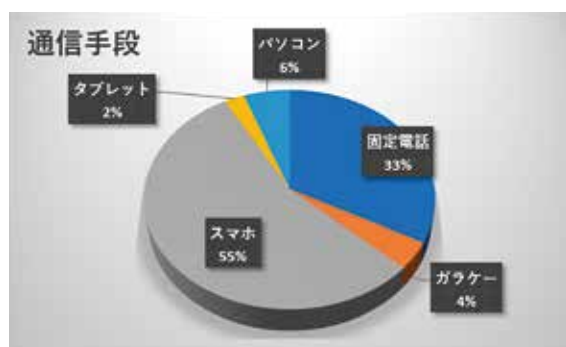
女性会員に適した就業として全シ協などから推奨されている、介護・高齢者世帯の家事援助サービスについては、就業希望は18%、育児支援サービスへの就業希望は10%といずれも低いことがわかりました。



また、女性が「入会したい」「会員を続けたい」と思えるような魅力あるセンターにするために必要なことを尋ねたところ、「会員の希望や資格に応じた仕事の紹介」「女性に適した就業先の拡充」が挙げられている一方、家事援助サービスや育児支援はあまり希望されていないことから、事務職など新しい分野での就業開拓が求められている状況が明らかになりました。

女性が「入会をしたい」、「会員を続けたい」と思えるような魅力あるセンターにするためには何が必要だと思いますか（複数選択可）

今のままで良い	20
入会手続きの簡素化（即日入会やオンラインによる入会手続き）	8
会員の希望や資格に応じた就業先、職種の紹介	38
女性に適した就業先の拡充	34
会員の収入を増やす	18
就業に関する講習会・研修会	18
就業相談会など事務局とのコミュニケーションの場を増やす	18
会員同士が集える居場所（シルバーサロン）をつくる	16
ボランティア活動やカルチャー教室等「働く以外の生きがいの場」をつくる	17
サークル活動をより一層増やす	8
親睦旅行を実施する	5
その他	7



現在使っている通信手段について尋ねたところ、63%がスマートフォン・タブレット・パソコンを使用しており、今後センターからの連絡などに会員向けアプリの活用を図るための環境は整っていると思われます。

そのほか、センターへの改善点のご意見や研修会・講習会、懇親会などに対するご意見などもいただきました。

今後、アンケート結果やいただいたご意見を参考にして、女性会員の拡大、就業開拓の取り組みを進めていきます。

事務局からのお願い

▶ 令和7年度の定時総会は6月12日（木）の予定です

今年の定時総会は、6月12日（木）に宇治市産業会館で開催予定です。

◇ 5月下旬に総会案内、出欠ハガキ、議案資料を全会員にお送りします。総会にご出席いただく際はご持参をお願いします。出席されない場合は、必ず委任状（ハガキ）を返送（住所・氏名の記名、押印を忘れずに）してください。

▶ 安全・適正就業の標語を募集します

京都府シルバー人材センター連合会では、安全・適正就業の意識を高めるための標語を募集しています。京都府内の各センターから寄せられた標語の中から優秀作品を選定し、連合会の「安全・適正就業推進大会」で表彰するとともに連合会の発行する冊子などで使用する予定です。

昨年も多くの標語をお寄せいただきありがとうございました。今年もあなたの標語作品を事務局までお寄せください。

締め切り：5月12日（月）

応募方法：応募される方は会員番号、氏名を明記のうえFAX・メール・郵送・持参により事務局まで提出してください。用紙は問いません。

- ・応募作品が多数の場合、事務局で選考し連合会に推薦します。

▶ 会費納入をお願いします

令和7年度分の会費の納入通知書を送付しています。

会費はセンターの事業運営のために大切な財源です。6月2日（月）までに納入して下さい。センターの窓口でも受け付けます。

ゆうちょ銀行以外の銀行からお振り込みいただく場合は、お名前の前に会員番号の記入（入力）をお願いします。

▶ 配分金・賃金の振込日

請負・委任業務の配分金は「ゆうちょ銀行」の口座へ、派遣業務の賃金は「京都銀行」の口座へ、それぞれ仕事をしていただいた翌月の末日に振り込みます。

振込日は4月30日（水）、5月30日（金）、6月30日（月）、7月31日（木）です。



編 集 後 記

2月5日に山城地域のシルバー人材センター合同親睦旅行に参加してきました。ほかのセンター会員さんと話す機会があり、有意義な1日を過ごすことができました。女性会員アンケートの中でも合同親睦旅行だけでなく、独自の親睦旅行を希望するご意見もありましたので、ほかのセンターの実施状況を聞かせていただきました。あるセンターでは、合同親睦旅行のほかそのセンターだけの親睦旅行を実施しているところもありました。旅行の内容や日程については、会員自身が企画・立案し、事務局と一緒に実施しているそうです。「自主・自立、共働・共助」のセンターの理念を実践されている事例だと思いました。

今年度もよろしくお願いします。（H）

